安全データシート（SDS）

1、 化学物質等及び会社情報

製品番号： 0614a

製品名： KP2 A 成分

主な用途： 建設･建築用防水注入材

製造者： KOESTER BAUCHEMIE AG

住所： Dieselstrasse 3-10, D-26607 Aurich, Germany

TEL.： 49-4941-9709-0

FAX.： 49-4941-9709-46

e-mai： produktsicherheit@koester.eu

WEB.： www.koester.eu

販売者： カスター･ピーエヌ･ジャパン株式会社

住所： 横浜市戸塚区上矢部町 2916

TEL.： 045-443-5102(代)

FAX.： 045-443-5145

担当者： 尾崎晴彦

e-mail： info@koster-japan.com

WEB.： www.koster-japan.com

2、 危険有害性

危険有害物質には分類されないが、長期的影響により水生生物には毒性あり

3、 組成、成分情報

組成及び含有量(危険有害物質を対象)

成分名	CAS No.	含有量 Wt.%
安息香酸ノニル	670241-72-2	<25%

4、 応急措置

吸入： 新鮮な空気を吸う

皮膚： 十分な水で洗い流し、汚れた衣類を替える

眼： 直ちに水で入念に洗う

誤飲： 直ちに口をゆすぎ、十分に水を飲む

5、 火災時の措置

適切な消火材： 火災周辺環境に応じて使い分ける

不適切な消火材： 高圧水

消火時の注意： 呼吸保護具を着用する。 消火後、汚染された消火用水は分別して回収し、上下水道、地下水、河川等への流入を防ぐ

6、 漏出時の措置

環境に対する注意： 上下水道･地下水･河川等への流入を防ぐ

回収･浄化方法： 砂･珪藻土等を用いて凝固させて回収し、規則に従って処理する

7、 取扱い及び保管上の注意

密封した容器で、冷暗所に施錠して保管する

8、 曝露防止及び保護措置

･換気が十分でない場合、呼吸保護具を着用する

･休憩及び作業後毎に手をよく洗う

･作業時に飲食はしない

･ゴーグル、保護手袋等の適切な保護具を着用し、皮膚等を曝さない

9、 物理的及び化学的性質

状態： 液体 臭い： 特徴的 色： 透明 pH 値： 8 融点： -27℃

沸点： >300℃ 引火点： 161℃ 爆発性： なし 発火点： 370℃

燃焼促進性： なし 蒸気圧(20℃)： 0.00024hPa

比重： 1.1g/cm^3 粘度： 200mPa･s 水溶性： なし

10、 安定性及び反応性

危険有害反応： 酸、塩基、酸化剤との発熱反応

避けるべき条件： 直射日光

有害な分解成分： 二酸化炭素

11、 有害性情報

《物質名》 安息香酸ノニル

急性毒性：

･経口 LD50 >2500mg/kg（ラット）

･経皮 LD50 >2000mg/kg（ラット）

･吸引 LC50 >5.22mg/l（ラット）

感作性： 皮膚過敏症、アレルギー、呼吸器系疾病のある者は使用すべきでない

刺激性： 眼への弱い刺激

12、 環境影響情報

《物質名》 安息香酸ノニル

毒性： 水生生物に対し毒性

残留性･分解性： 分解される

生体蓄積性： 情報なし 土壌内移動性： 情報なし

毒性試験の結果：

･急性魚毒性試験 LC50 >1.23mg/l （鯉、96h）

･ミジンコ毒性試験 EC50 >2.2mg/l （オオミジンコ、48h）

13、 廃棄上の注意

･製品、容器等の廃棄は、許可を受けた処理業者に依頼する

･洗浄時の排水の上下水道･地下水･河川等への流入を防ぐ

･洗浄した空容器はリサイクル可能

14、 輸送上の注意

危険性はない

1、 化学物質等及び会社情報

製品番号: 0614b

製品名: KP2 B 成分

主な用途: 建設・建築用防水注入材

製造者: KOESTER BAUCHEMIE AG

住所: Dieselstrasse 3-10, D-26607 Aurich, Germany

TEL.: 49-4941-9709-0

FAX.: 49-4941-9709-46

e-mai: produktsicherheit@koester.eu

WEB.: www.koester.eu

販売者: カスター・ピーエヌ・ジャパン株式会社

住所: 横浜市戸塚区上矢部町 2916

TEL.: 045-443-5102(代)

FAX.: 045-443-5145

担当者: 尾崎晴彦

e-mail: info@koster-japan.com

WEB.: www.koster-japan.com

2、 危険有害性

【GHS 分類】

区分 4: 急性毒性、 2: 皮膚腐食・刺激性、 2: 眼に対する重篤な損傷、 1: 呼吸器・皮膚感作、 1: 発癌性、 3: 特定臓器への毒性(1 回曝露)、 2: 特定臓器への毒性(複数回曝露)

【GHS ラベル記載事項】

表示しなければならない有害成分: 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート
4,4'-ジイソシアン酸メチレンジフェニル

注意喚起用語: 危険

絵文字: GHS07、 GHS08

【危険有害性情報】

・眼、皮膚、呼吸器系への強い刺激性
・皮膚、呼吸器系のアレルギー反応のおそれ
・吸入、皮膚接触による感作のおそれ
・発癌性の疑い

【注意書き】

《予防策》

・使用前に取扱説明書を入手する
・すべての注意事項を熟読し、理解するまでは使用しない
・マスク等を必ず着用し、吸入を防ぐ
・保護用の手袋・メガネ等を必ず着用し、曝露を防ぐ
・屋外もしくは換気の良い場所でのみ使用する
・換気の悪い屋内で使用する場合、必ず呼吸保護具を使用
・汚染された作業着等は作業場から出さない
・作業時に使用した衣類はよく洗濯する

《応急措置》

眼: 水で数分間入念に洗う。 コンタクトレンズは外す。 刺激が続くなら医師に診せる

皮膚: 多量の水で洗う

吸入: 新鮮な空気の場所で安静にさせ、医師に診せる

3、 組成、成分情報

組成及び含有量(危険有害物質を対象)

成分名	CAS No.	含有量 Wt.%
4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート	101-68-8	<100%

4、 応急措置

吸入: 新鮮な空気を吸う。 呼吸困難な場合、医師に診せる。 呼吸が不規則もしくは停止の場合、人工呼吸を施し、直ちに医師に連絡する

皮膚: 汚染された衣類は替え、十分な水で洗い流す。 刺激が続く場合、医師に診せる

眼 : 眼を閉じないようにし、水で 5 分以上入念に洗う

誤飲: 直ちに口をゆすぎ、十分に水を飲む。 嘔吐がある場合は要注意。

5、 火災時の措置

適切な消火材: 乾式消火材・二酸化炭素・泡を、火災周辺環境に応じて使い分ける

不適切な消火材: 高圧水

危険有害性: 燃焼により有害ガスが発生する(イソシアン酸塩、シアン化水素)

消火時の注意:

・自給式呼吸保護具及び化学防護服を着用する
・発生したガス、蒸気、霧は、水を霧状に噴射して沈降させる
・消火後、汚染された消火用水は分別して回収し、上下水道、地下水、河川等への流入を防ぐ

6、 漏出時の措置

人体に対する注意: 十分に換気し吸入しないようにする。 直接接触しないようにする

環境に対する注意: 上下水道・地下水・河川等への流入を防ぐ

回収・浄化方法: 砂・珪藻土等を用いて凝固させて回収し、規則に従って処理する

7、 取扱い及び保管上の注意

《取扱い》

・局所吸引装置を使用する等、作業区域内の換気を十分に行う
・発生するガスにより、密閉された保管容器内に過剰圧力がかかる

《火災・爆発対策》

通常の防災対策

《保管》

・密閉した容器で、直射日光を避け、換気の良い場所に施錠して保管する

・汚染や湿気吸収を防ぐため、梱包は乾燥を保ち、密封しておく

8、 曝露防止及び保護措置

・使用者に労働医学上の予防検診を受けさせる

・局所吸引装置を使用する等、作業区域内の換気を十分に行う

・汚染された衣類は直ちに着替える

・休憩及び作業後毎に手をよく洗う。 必要であればシャワーを浴びる

・作業時に飲食はしない

・ゴーグル、保護手袋等の適切な保護具を着用し、皮膚等を曝さない

【曝露限界値】(EH40)

イソシアネート(メチルイソシアネートを除く)

0.02mg/㎥： TWA (8h)　0.07 mg/㎥： STEL （15min.）

9、 物理的及び化学的性質

状態： 液体　臭い： 特徴的　色： 褐色　融点： <0℃

引火点： >200℃　爆発性： なし　燃焼促進性： なし

蒸気圧(20℃)： 0.0001hPa.　蒸気密度(23℃)： 8.5

比重： 1.24g/cm^3　粘度： 300mPa･s　水溶性： なし

10、 安定性及び反応性

反応性： 水と反応し二酸化炭素を生成

危険有害反応： アルコール、アミンとの発熱反応

避けるべき条件： 直射日光、換気の悪い場所

有害な分解成分： 二酸化炭素

11、 有害性情報

《物質名》 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート

4,4'-ジイソシアン酸メチレンジフェニル

急性毒性： 吸入すると危険

・経口　LD50　>9200mg/kg （ラット）

ATEmix： 蒸気　推定 11.22mg/l

： 空中の微粒子　推定 1.531mg/l

感作性： 吸入及び皮膚接触により過敏症発症のおそれ

刺激性： 眼、皮膚への強い刺激性

吸入後、肺の軽い炎症、咳、呼吸困難

反復的曝露の影響： 深刻な健康被害の危険

生殖における影響： 発癌性のおそれ。 生体内細胞突然変異のおそれ

12、 環境影響情報

毒性： 水生生物実験結果の範囲では無害

残留性･分解性： 分解されにくい

生体蓄積性： なし

土壌内移動性： 情報なし

13、 廃棄上の注意

・製品、容器等の廃棄は、許可を受けた処理業者に依頼する

・洗浄時の排水の上下水道･地下水･河川等への流入を防ぐ

・洗浄した空容器はリサイクル可能

14、 輸送上の注意

危険性はない